ウソ日本ネタ紹介本

かせいさん(@kasei_san)

まえがき

ドーモ、かせいさんです。 この本は、忍殺的な間違えた日本ネタを、ネットから拾ったり、かせいさんが実際にアジアに出かけた時に見つけたものを紹介する本です。

この本には最新のUNIX技術を用いて、なんと、気に入ったページをお友達とシェアすることができます。 お友達にもオススメしたいページがあったら、貴方はスマートフォーンなどを使って、ページの末尾にあるQRコードを撮影して、そのページのHTML版をシェアーできる。 また、別のQRコードから直接HTML版を見ることができる。 HTML版はフルカラーだし、リンクを辿ったり、YouTubeの動画を見たりできるのでそれも良いです。

全ページをシェアしたり、HTML版をローカンルに保存しても良いかだって? 好きにするがよいと思う。 UNIX技術者に向けると、実は全ページの内容が、マークダウンで GitHubに公開もされているし、そのライセンスはWTFPL

(http://ja.wikipedia.org/wiki/WTFPL)としているので、まぁなんか適度にすると良いです。 わかったか

2014/06/14 かせいさん(@kasei_san)



武士道コーヒー!

ロシアから武士道のインスタントコーヒーがエントリーだ



Bushido Red Katana I Bushido (https://bushido-coffee.com/en/bushido-red-katana)

CM も演舞風でカッコイイ!



https://www.youtube.com/watch?v=U7XBbAN4EUw (https://www.youtube.com/watch?v=U7XBbAN4EUw)



サムライが、コーヒー豆を高く投げると...



刀を抜きざま、コーヒーをクラッシュしていく!イアイド!!



そして、サムライのファイティングポーズが、そのままロゴマークに変化していく「コIヒI 武士道」「品格誇り知」のキャッチコピーがキラリと光る

オフィシャルサイトには、日本語ページもある



japan-page | Bushido (https://www.bushido-coffee.com/en/node/7)

いい加減な日本語がとても良い

ちなみに、会社情報によると、全てのコーヒーは.. スイス製 だ!! (日本関係ない!!)

BUSHIDO combines Eastern philosophy and wisdom with European coffee culture, innovative achievements and the highest quality of Swiss coffee art.

Coffee BUSHIDO is fully produced in Switzerland

BUSHIDOは、ヨーロッパのコーヒー文化、革新的な業績およびスイスのコーヒー芸術の最高品質と東洋の哲学および知恵を組み合わせます。
BUSHIDOは、全てスイスで生産されます

• About our company | Bushido (https://bushido-coffee.com/en/about-our-company)



寿司が光りますか? おかしいと思いませんか?

スシが… 光る!! 遺伝子組み換えで光る熱帯魚で作ったスシというマッポーな食品の写真が以下に!!

NOT IN CALIFORNIA ROLL



Stop and Glow Nigirizushi



Kryptonite Roll



作り方の動画



https://www.youtube.com/watch?v=YQz60FBTfts (https://www.youtube.com/watch?v=YQz60FBTfts)

<u>GloFish (http://www.glofish.com/)</u>という通販で買える遺伝子組み換え熱帯魚を使い、作っているようだ

dailymail によると、アメリカで大流行!! みたいに書かれているが、dailymail はタブロイド誌なのであまり信用はできない

 Glow in the dark sushi made from genetically modified fish becomes the latest food craze across America | Mail Online (http://www.dailymail.co.uk/sciencetech/article-2116218/Glow-dark-sushi-genetically-modified-fish-latest-food-craze-America.html)

そのニュース元がこちらだ Glowing Sushi (http://www.glowingsushi.com/)

安全性についての論文をリンクしたりと、思ったより硬派な作りで悪ふざけというよりは、科学的な興味を啓蒙するサイトのような印象を受ける

個人的には、Kryptonite Roll のネーミングが好きだ

国内でもタマゴ=スシが発光する事例

 [Q&A] なぜ?寿司の玉子焼きが光ります! 【OKWave】 (http://okwave.jp/qa/q5166821.html)

イカ等に付着している発光細菌の増殖が原因とのことだが、夜中にタマゴ=スシが光っていると、かなり正気にダメージを受けそうだ



コラム: NRS とデリリウム

ニンジャリアリティショック(NRS)

歴史を影から操ってきたニンジャ達だったが、その存在は歴史上から周到に隠蔽・改竄されており現代の歴史では表向き完全に空想の産物という扱いを受けている。

そのため普通の一般人が初めてニンジャ存在と遭遇したり、ニンジャ真実に接触したりすると価値観や常識、精神的支柱の急激な崩壊、DNAに刻まれたニンジャへの根源的恐怖によって急性ニンジャリアリティショックと呼ばれる精神錯乱を引き起こしてしまう。

ニンジャスレイヤー (にんじゃすれいやー)とは【ピクシブ百科事典】
 (http://dic.pixiv.net/a/%E3%83%88%E3%83%B3%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%82%B9%E3%83%AC%E3%82%A4%E3%83%A4%E3%83
 より

ヘッズの皆さんも御存知のNRSだが、これの元ネタというか、ヒントにしたであろうゲーム設定を紹介する。

ワーウルフ・ジ・アポカリプス

ワーウルフ・ジ・アポカリプス は、ワールド・オブ・ダークネスと呼ばれる 米ホワイトウルフ社が出版している TRPG シリーズの1冊だ。 ブレイヤーキャラクターとなる、ワーウルフ達は、太古の時代に、繁殖数を統制為るために、人類を定期的に **刈り取って** いた。 はるか古代の為当時の記録は何も残っていないが、それでも人狼への恐怖は遺伝子レベルで人々の中に残り続けているため、人類は人狼を見ると **デリリウム**と呼ばれる状態に陥る。

デリリウム

Delirium

《病理学》譫妄(せんもう)(状態), 意識の混濁(状態), 狂乱(状態)

現代、人類が地球上を席巻する今も、この恐怖は払拭されてはいません。ワーウルフの実在を信じなくなった大半の人間たちであっても、いったんガルゥのクリノス形態を目撃してしまえば、原始時代から刻み込まれた恐怖と憎しみを揺り動かされ、"デリリウム/Delirium"と呼ばれる自己防衛本能を引き起こしてしまうのです。"デリリウム"は太古以来の恐怖から現実認識や精神安定を守るために、目撃者の心から目撃した事実と経緯を消し去ってしまいます。意志の弱い者であれば、噴出する恐怖の波動に押し流されて発狂してしまうこともあります。また、記憶が失われても、不安な気持ちや怖れる感情がどこかに残ってしまうのです。

• <u>ワーウルフ・イントロダクション (http://www12.ocn.ne.jp/~piroki/WoD/Weintro.html)</u>

遺伝子レベルの根源的な太古の恐怖、目撃からの恐慌状態、記憶の改竄という流れが、結構似ていると思うがどうだろうか?

ところで

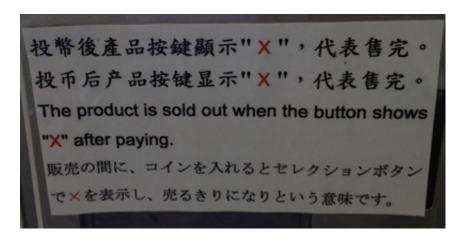
2部過ぎた辺りから、NRSの記憶喪失症状をあまり見なくなったように思う ストーリー的に使いづらいのだろうか



ベトナム色々

去年の10月に、サワタリ兄貴の故郷、ベトナムのホーチミンと、ハノイに行ってきた その時に見つけたベトナムの忍殺的アトモスフィアを持つ色々を紹介

自販機の注意書き



販売の間に、コインを入れるとセレクションボタンで×を表示し、売る切りになるという意味です。

ベトナムに行く前に乗り継ぎで立ち寄った台湾の自動販売機の注意書き。 ギリギリ理解できるか、出来ないか? というバランスが素晴らしい。

みやげもの2選





- ロータスコッキー
- ダークコーヒーベトナム切手チョコレート

綴りの間違いと、変なところで改行という、セオリーとおりの逸品。

靴下



- さわトソコッやか
- 抗工わすさわやか加具
- スィサ

今回のMVP。 元々何を表現したかったのか? という推測を拒む「トソコッ」が、力強い。



ニンジャの...バンド!! Ninja Magic



スウェーデンのメタルバンド。Ninja Magic。 Way of the life の、どう見ても自宅の周りと思われる雪原で撮影された、 非常に DYI 感漂う PV で日本国内の一部の人々にNRS をもたらした。



https://www.youtube.com/watch?v=K5-bmJDIlsg (https://www.youtube.com/watch?v=K5-bmJDIlsg)

DYI 感漂うPV







画質も非常に悪いが、ハンドメイドのニンジャセッションの情熱は非常に伝わってくる。



個人的には、この、吹き矢-指間でキャッチ-悔しがるの流れがとても好きだ。

当時のメンバー

以下の3名

- ワサビ・サンダーボーン
- カタナ・シュリケン
- カワサケ・ヤマモト

現在のメンバー

今、オフィシャル Facebook アカウントを見たらメンバーが入れ替わって6人になっていた。 また、当時の DYI 感は薄れ、なかなか元気に活躍をしているようだ

- Tama Gucci
- Wasabi Thunderborn
- Katana Shuriken
- Terry Yaki
- Kimono Kistereo

• Chi-Chi Ha



オフィシャル Facebook アカウント

Ninja Magic (https://www.facebook.com/pages/Ninja-Magic/112858990493?id=112858990493&sk=info)

iTunes

なんと iTunes で楽曲を販売中なので、興味のある方はこちらから

• <u>iTunes - ミュージック - Ninja Magic (https://itunes.apple.com/jp/artist/ninja-magic/id335714333)</u>



その他紹介しきれなかった色々

今回パワ不足で紹介しきれなかった色々を最後にまとめて紹介

Thirty Minutes Over Tokyo

シンプソンズが東京に行く話。我々は、シンプソンズのキャプチャを貼って何かに戦いを挑むつもりもないし、YouTubeのリンクもなくなっていたので非掲載

主な見どころ

- 猫の悲鳴が聞こえるキティちゃん工場
- アニメ「戦闘ロボシージャ」を見て全員がポケモンショック
- 相撲対決に勝利したホーマーが**天皇に表彰されるも、天皇を使用済みまわしのワ ゴンに投げて逮捕される**
- 収監されたホーマーとバートは、留置所で日本文化を叩きこまれ**悟りの秘密**を習得するも、家族には「あいつらはガイジンだから」という理由で教えない

多分、ローカライズはされないが、英語がわからなくても十分楽しめるので、頑張って 探してみると良いと思う

最後のコスモファイター メタマンガツ





https://www.youtube.com/watch?v=fJcEGoEKsXo (https://www.youtube.com/watch?v=fJcEGoEKsXo)

宇宙刑事ものリスペクト3Dムービー 名前のセンス以外は割と普通

緑茶 + ヤクザ = チャクザ



タイで初めて緑茶を販売した Oishiグループ(もちろん非日本企業)による、若者をターゲットにしたドリンク タイでは結構頑張っており、ラルクの海外ツアーのスポンサーや 日本のアーティストをCMに起用したりしてる



https://www.youtube.com/watch?v=MkiUSWK6whk (https://www.youtube.com/watch?v=MkiUSWK6whk)

「コレジャ…ウケナイ!!」「こういうバンドで行く?」と、カタコトの日本語でしゃべる プロデューサーらしき人物がとても良い



あとがき

ドーモ。最後まで読んでいただいてアリガトゴザイマス!! 世界各国から届けられた忍殺的アトモスフィアを楽しんで頂けただろうか?

最後にお伝えしたいのはラブ、リスペクト、ラブの話

我々は、世界の人々が世界の人々なりに解釈した日本を、決して笑いたいわけでも、バカにしたいわけでもない。 我々が、スパケティナポリタンや、カレーうどんを作ったように、日本のアトモスフィアと、世界各国のアトモスフィアの融合から、忍殺的アトモスフィアが産まれるのだ。 日本がなければ、忍殺的アトモスフィアは産まれない。 だが、世界の人々も居なければ忍殺的アトモスフィアは産まれない。 世界各国に散りばめられた、忍殺的アトモスフィアを、馬鹿にするでもなく、矯正するのでもなく、それを尊重し、ただ、そのまま愛し、愛でていきたい。 我々に必要なのは寿司ポリスではない。

ラブ、リスペクト、ラブ。

かせいさん



奥付

サークル名

かせいさんとこ

連絡先

- https://twitter.com/kasei_san (https://twitter.com/kasei_san)
- https://github.com/kasei-san/uso_japan/issues (https://github.com/kasei-san/uso_japan/issues)

発行日

2014/06/15

